

2002.3-1 T・FAX 通信

連絡先 有限会社第一経営相談所 林卓也
電話 03-3252-4558 FAX03-3252-4508
eメール takuto@wave.plala.or.jp

1 3月半ば～4月半ばの税務

特に変わったことはありません。

私どもは確定申告がやっと終わりました、「ようやく一息だね」とよく言われますが、3月は普通の月にやっている仕事を後半のみでやらなくてはなりませんので、今も火の車です。「打ち上げに連れてって」という声も、聞こえない振りをしております。

2 天国から地獄 地獄から地獄 地獄から天国 (敬称略)

田中真紀子の首を取った時の鈴木宗男は天国、「次期の橋本派会長は俺だな」とか思っていたはず、そして、辻本清美に離党に追い込まれたときは地獄行き。そのとき清美は滑車の片方の重りが上がるように天国に上っていった。「次期の社会党党首は私だな」と思ったはず、そして、秘書スキャンダルで議員辞職となった清美は滑車の紐を切られるように地獄に落ちていった。さらに出る男スキャンダル(=彼は元赤軍派で重信房子とも活動していたなど)や、その前の政策秘書も今の政策秘書も名義貸しだったなどと益々つかれ地獄を這い回り、ついには2週間の病院送り。そして、地獄に落ちたと思われていた真紀子が自由人になり言いたい放題で国民の喝采を受け、また天国へ。世の中何が起こるかわかりません、「本業を地道にこなし、出過ぎないように、あまり目立たないように、やっていたほうが良いのかな」とは、ある社長さんと私の会話でした。

3 ロシアの崩壊と日本への影響

ロシアは大変な状況にあるらしい。とにかくお金がないのであります。ソ連解体後の混乱時に比べると、現在のロシアではある程度生産は増加しているらしいので好ましい状況かな、と思われるのですが、この成長が崩壊の日を一步一步早めているのです。新しい設備が導入されないまま、生産増のために古い設備が過酷な労働を強いられ、そのため老朽化が加速する。2003年にはロシアの製造設備の大半がその耐久力を失い、それに対処するお金がない、という状態になるということです。そうなると石油のパイプラインから石

油は漏れ出し、自然破壊が進み、ロシアの人々も寒さに対処しようがありません。

またロシアでは鉄道事故がやたら多くて、その大きな原因は泥棒によるものだというのがあります。信号システムに多く含まれる非鉄金属品を人々が盗んで行き、どこかに売ってしまう。バスもひどくて、ほとんどバスは寿命の80%を越えていて、5~6年後には人々を安全に乗せるバスはなくなるそうです。軍用機においても、パイロットがその技術を維持するには年間最低180時間飛行しなくてはならないのに、ガソリンがないので今はせいぜい15時間できれば良いほうだそうです。過去5年間に入隊した1500人のパイロットのうち何と400人がまだ飛行機に乗ったことがないらしいのです。

隣の国ですよ、怖いですねえ、チェルノブイリのように原子力発電所から放射能が漏れて日本に飛んで来たり、潜水艦がまた日本近海で沈没したり、石油艦が座礁して石油が世界中の海に広がったりと、考えると、宗男・辻本どころの騒ぎではなくなってきましたね。

4 闇金融の追い込み方

ある本を読んでいたら闇金融業者の不良債権者の追い込み方法が出ていました。本人は闇金に借りるくらいだからもう返済能力はない、よって、周りの人間を追い込む。周りの人間とは、家族、家(住んでいる所)、会社。そして、プロは全部をいっぺんに追いまない。家族と家を追い込むときは会社を残す。家族と会社を追い込むときは家を残す。人間全て追い込まれると開き直って、夜逃げか自己破産の道を選び、一つでも抛り所があるとそれを守ろうとして必死に働いて返すものらしい。怖いくらいまでに人間心理を読んだ闇金の回収のプロたち、こんな人間たちと出会うことがないようにいたしましょう。

5 切れやすい食べ物

今日本の人たちは大人も子供も、とても切れやすくなりました。ちょっとした理由で人を刺したり殴ったりして、それが死に至ることもあります。報道されていることは多分死んだときくらいなのでしょうから、骨を折ったとか血が流れたっていう事件は日常茶飯事に起きているのでしょうか。だいたい私が幼少のときには、「あいつは切れる」というと、頭が良いとか、考え方が素晴らしいといった表現に使いました。ところが今は「あいつは切れる」というと、あまり近寄るのはよそうとか、刺激するのはよそうとか、となります。

なぜこうも切れやすくなったのでしょうか。どうやら食べ物のせいではないか、ということが最近分かってきました。昼はハンバーグを食べ、夜は焼肉を食べる食生活は昔からの日本人の食生活と明らかに変わってきました。やはり日本人は海に周りを囲まれるという恵まれた環境を生かした、ミネラル豊富な食べ物を食べようではありませんか。

猿で実験すると、ミネラルのない食事をする猿のグループはいつも食べ物の取り合いで喧嘩ばかり、反対にミネラルを豊富に与えたグループは一つの食べ物を譲り合ったりするそうです。正しい食事を食べ、昔の用法により「あいつは切れる奴だ」と使える、そして言える世の中になってもらいたものだな、と切望してやみません。